小児マヒの予防法

高知県衛生研究所 医博 坪崎治男

小児マヒが流行のはげしさを加えてまいりました。今年県下では七月中旬までにすでに昨年の約三倍の二千人に達しています。小児マヒもセキリと同じく患者の大便中に病原体が存在し、飲み水や食物から、またオモチヤなどをなめてうつつたりする病気です。六月の佐川町尾川の発生のときにその患者の保育園の園児について調べてみると殆ど全員が感染しているものと推定されました。しかし発病する人はその一部分で、普通一〇〇人の感染者に対して発病する人は一人の割合といわれています。その他の人は感染しても発病をせずに自然免疫をもつ様になります。一般に虚弱児、早産児など弱い子供で免疫のないものが発病し易い様です。年令別に、一番かゝり易いのは満一才前後で、それから年令の上昇とともに少くなり、全体としては一才から四才までが最も多く発生する危険期であります。生れたての赤ん坊は母親から或程度の免疫をうけついでいるので、約半年間は大丈夫です。従つて予防注射は六ケ月以後の子供に対して実施し、三回注射を受けることになつています。第一回と第二回の間隔が二週間、その後七ケ月目に三回目の注射を受けます。三回注射を受けることにより約六割〜八割の人に予防効果があるといわれますが満四才迄は毎年一回追加免疫を受けると完全だと思います。若し不幸にして兄弟や近所の子供に小児マヒの患者が発生したらあなたの子供も感染していると考えてよいでしよう。この場合は直に「ガンマ、グロブリン」というものを注射して貰つたらよいと思います。このくすりは沢山の人の血液を集めて免疫物質の最も多く含まれている部分をとり出した製品で、ハシカの外、小児マヒに対する免疫物質を多量に含んでいます。これを注射すると発病を防止し、或は軽くすませる効果が期待されます。但しその予防効果は二週間位ですから予防ワクチンの様な一年以上の長期間の予防効果は期待されませぬが近所に患者が出た場合にとりあえずの処置として弱い子供をもつ親にとつて最善の方法であると思います。その他の一般的な予防法としては赤痢の場合と全く同じです。子供は食前の手洗いを仲々実行しないものです。手を洗えというと手のヒラを洗つたりしますが、指を洗うこと（石けんと水で）が最も大切です。大便や汚いものは指の先についているものです。尾川村で流行の時に各戸をまわつてみて気付いたことは手洗鉢のよごれた水で手洗いする家の多いことです。手洗い鉢はむしろバイ菌の巣と考えてよく、害あつても益はないと思います。流水で手を洗う様に致しましよう。蝿も危険な媒介者です。油虫（ゴキブリ）も雑食性が強く、媒介するかも分りません。扁桃腺の手術をすると発病し易いといわれています。従つて満四才までの弱い子供はこの手術の前に予防注射をすませておく必要があります。小児マヒの予防としては絶えず身体を清潔にして、栄養、体力の増強に努め、風邪を引いたり、胃腸をこわさない様に注意することが大切なことと思います。

水泳事故から……こどもを守ろう

昨年県下で水のギセイ者となつた人は84人、そのうち子供（小学生以下）のギセイが約四割にあたる32人もありました。子供の死亡原因を調べてみると、水泳中の事故が断然多いことがわかりました。とくに、泳ぎを知らない子供が、急に深みにはいつておぼれてしまう例が非常に多いようです。水の事故から子供を守るため、警察ではパトロールをふやしたり、看視員を多くして万一にそなえていますがつぎのことに十分注意しましよう。事故の起きているのは、おさない子供どうしで泳ぎに行つた場合が多いら、できるだけ父兄がついて行くようにしましよう。深みや急な流れなどの危険なところへ近づかないよう前もつて十分いい聞かせておきましよう。子供一人で泳ぎに行かせないよう気をつけましよう。あまり疲れるまで泳がせないようにしましよう。

夏休みにそなえよう

子供たちが楽しみにしている夏休みが間もなくやつてきます。夏休みには、子供たちが学校生活から解放され家庭や社会で過ごすことになるから、適当な指導を欠くとよく問題を起こします。

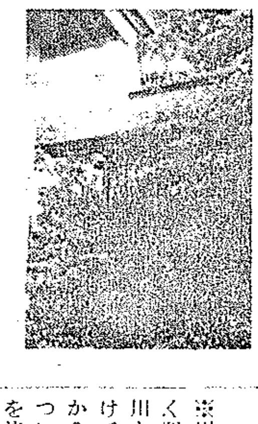
昨年の夏休みでは、犯罪少年約三〇〇人、不良少年約八〇〇人が、警察に検挙されたり、補導をうけたりしております。また水泳や危険な火薬などの遊びをして思いがけない事故をひき起こすのも、夏休みにいちばん多い現象です。これらは、いずれも不規則な生活、暑さによる体力の消耗、精神的なゆるみ不良グループとの結びつきなどが原因になつているようです。

ここで注意したいのは、被害をうけた少年が、つぎには非行少年に変わつていく傾向が強いことです。これは、少年が、ちよつとした動機ですぐに悪の道に走りやすいことを証明しています。

夏休の子供たちを守るためには、つぎのようなことが必要です。規則正しい生活を送らせるようにしましよう。それには、両親の指導で子供に生活計画をつくらせることもひとつの方法です。子供に夜ふかしをさせないようにしましよう。早や寝早や起きは健康のためばかりでなく、子供の不良化防止のためたいせつです。子供の所持品、服装、交友関係に注意しましよう。持ち物や服装が急に変つたり見知らぬ友だちがたづねてきて外出が多くなつたりしたら、不良化の前兆だと考えて間違いありません。子供に変わつた徴候が現われたら、すぐに担任の先生や警察の少年係に相談して不良化防止に最も良い方法を考えるようにしましよう。

南国あちこち

※厳島（いつくしま）神社といえばまず赤い鳥居のある〃安芸の宮島〃を思わすが、南国市のどまン中にも厳島神社が鎮座している。野田地区の、後免野田小学校のすぐ裏にあつて巨木におおわれ、赤い鳥居はないが本殿は小さい堀に取り巻かれて水に緑あるで本尊をしのばせている。

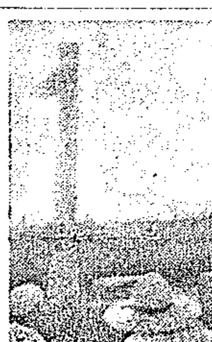


× ×

※さる二十九日、後免野田小講堂で市の主催で行なわれたブドウ栽培講習会（講師は熊本県の筒日ブドウ研究所長）には約三百人のお百姓が詰めかけ、開催の意義大いにあがつた。ところでそのお百姓さんたちが乗つてきたスクーター、バイクモーターなどはいずれもピカピカ。まさに豊作景気のあらわれで「金はないぜよ」といいながら、金のあるのをみせつけたかたち。まことに、けつこうな次第ではある。

× ×

※でンとかまえたコマイヌ。その左のでつかい柱ー



なんだかしつくりしないですね。それもそのはず。これはお金持ちにしてくれるという十市の琴平神社お旅所附近。はじめ大理石の大鳥居が立つていたが、南海地震のときの大ゆれでもろくもポキン！とうとうこんな姿になつた。変り果て姿に善男、善女しきりになげくが、ぜひ再建を—の声はまだ。

× ×

※ところは国鉄後免駅構内—野中地区からの里道がはいり込み鉄道を横断、駅と国道に連絡している。この道のため古いマクラ木を利用したサクは、わざと一・二本立てなかつたのかそれともどこかのサムライが「じやまだ」とばかりのけたものか。踏み切りならぬ踏み切り持つ里道が、駅構内をまかり通る異色篇。

× ×

※市役所内の気分もこのごろすつかりよくなり、市政が地についた一端を物語るかのよう。最近朝早くいつたら開庁半時間前というのに、役付き諸氏がかなりみえており、「早いじやないか」というと、「早くきて気分をおちつけて仕事にかかるのが、なんぼええやらしれん」ときた。いつも、こうありたいもの。こうした一方時間ギリギリのご仁もみうけられるが、これはやむにやまれぬ事情とか、乗りものの都合であろう。ところで、朝から顔が汗だくではお気の毒に感じる次第。

× ×

※川をきれいに—の声はよく聞かれるが、市内どこの川をみてもいうだけ、口だけであることがはつきりわかる。つい先日も、香長病院の横を流れる舟入川支流に半クサリのブタがひつかかり悪臭プンプン。これを仕末しようとする〃善意〃の人もないところから、まかり出たのが市役所勤務衛生係。その身公務員、市役所勤務氏にも、にわかオンボウの裏面があることを。

× ×

※後免町婦人会。アトム時代の波に乗つて稼そうと、まず集会の時間厳守を申し合わせた。ところがその後第一回目の集会は定刻をおくれること一時間近くと聞いた。その名も知られた後免町婦人会でもこのとおり。ほかの集会の時間が守られぬのは、どうやら〃道理〃としてかたづきそう。といつてもはずかしくなければネ。

おもしろい話題をおよせ下さい。話のタネはうるおいになるようです。

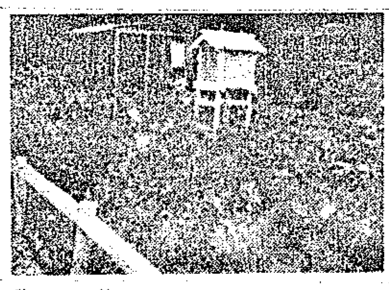
今月の税金

七月は本年度固定資産税二期分の納期（七月一日—三十一日）です。市税務課では次の通り出張徴収をしますから期限内納税にご協力下さい。

地区	月日	時間	場所
後免	7月26日	前11時30分—正午	黒滝農協支所
〃	7月27日	前10時—正午	奈路農協支所
〃	〃	後1時—後3時	瓶岩農協
〃	7月28日	前10時—前11時	成合農協支所
〃	7月29日	前9時30分—正午	上倉農協
〃	〃	前9時30分—正午	旧久礼田村役場
〃	〃	前9時—後4時	国府農協
〃	〃	前9時—後4時	長岡東部公民館
香長	〃	前9時—正午	朝日町北公民館
〃	〃	後1時—後4時	能間公民館
〃	〃	前9時—後4時	竹中公民館
〃	〃	前9時—後4時	片山公民館
〃	〃	前9時—正午	稲生立石公民館
〃	〃	後1時—後4時	稲生西谷消防屯所
〃	〃	前9時—正午	剣尾公民館
〃	〃	後1時—後4時	坪岡共組合
〃	〃	前9時—正午	前浜甲公民館
〃	〃	後1時—後4時	前浜中組公民館
後免	7月30日	前9時—正午	国府農協
〃	〃	前9時—正午	長岡東部公民館
香長	〃	前9時—前10時30分	伊達野公民館
〃	〃	前11時—正午	住吉野公民館
〃	〃	前9時—前10時30分	篠原南公民館
〃	〃	前11時—正午	篠原北公民館
〃	〃	前9時—正午	明見公民館
〃	〃	前9時—正午	浜改田公民館
〃	〃	前9時—正午	[illegible]稲生公民館
〃	〃	前9時—正午	大小浜公民館
〃	〃	前9時—正午	岡戸公民館
〃	〃	前9時—前10時	久枝公民館
〃	〃	前10時30分—正午	切戸公民館
〃	〃	前9時—正午	旧岩村役場

岡豊地区は岡豊支所、野田地区、旧後免地区、稲吉、東崎、西部、宇田、野中地区は、市役所本庁へ納めて下さい。

※後免野田小学校の広い花畑は、いま色とりどりの草花が満開。訪れる人たちのこころをなごやかにし、さながら児童たちの美しいこころにふれるかのよう。花咲くこうした環境のもとに、同校の児童たちは育つていく。



これはさきに東京で開かれた、全国青年問題研究集会に南国市から参加した浜田君が、沖縄の青年代表と話した内容を手記として広報委に寄せた「沖縄の青年と話して」から要約したもの。

みじめな沖縄の同胞たち

日本が独立して十年になるのに沖縄はまだアメリカを守るためという理由で基地にせられ、基地はますます強大になつていくのに住民の生活は苦しくなつた。農民は農地を追われて条件の悪い山間部へ追いやられている。その結果基地でドレイ的労働をやつている。アメリカの命令で日本の国旗を上げることもできず、アメリカいがいの旗を上げるときは、四十八時間前に許可を受けなくてはならない。住民が日本への復帰運動をしようとすれば「アカ」のすることだと押えつけられる。民主主義の国といわれるアメリカが、沖縄に対しては集会の自由を禁じている。それにここでも白人と黒人の町をわけるなど人種的差別もやつている。同胞がイノシシとまちがつた、といつてカービン銃でうたれたこともあつた。その犯人の裁判はアメリカの軍裁判官がやつて軽い刑ですましてしまつた。これに対しわたしたちはほうつておけることでない。力を合わせて沖縄の同胞を救おうと誓つた。